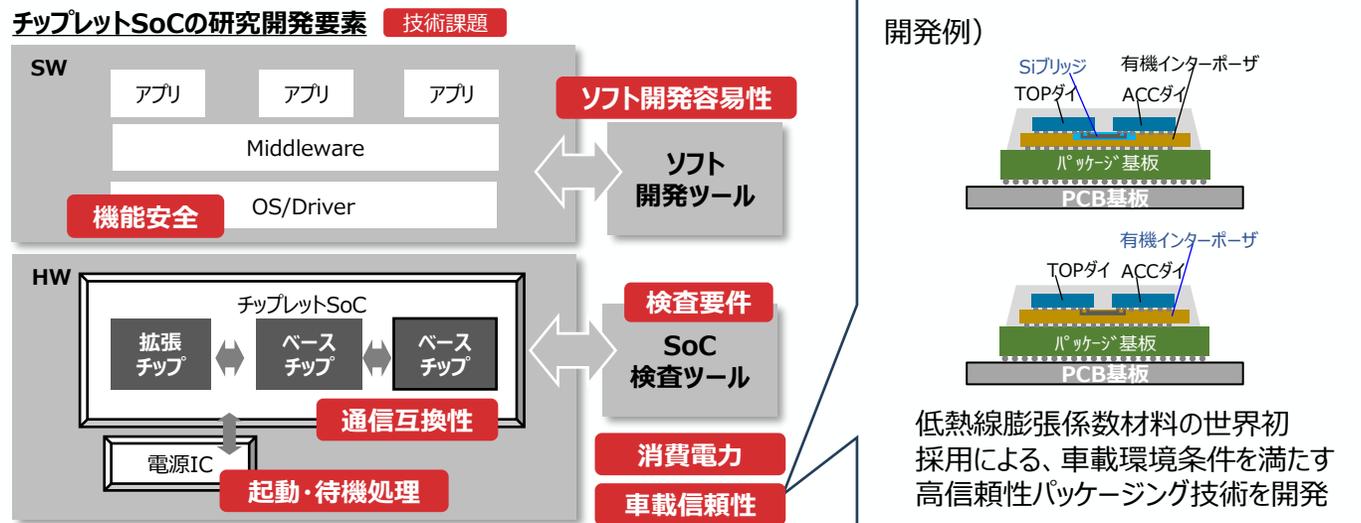
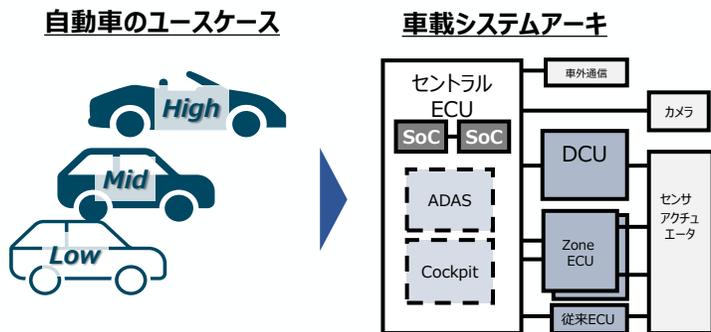


自動車用先端SoC技術研究組合（ASRA）への追加支援の決定

- 自動車用先端SoC技術研究組合(ASRA)は、2024年3月にポスト5G情報通信システム基盤強化研究開発事業において研究開発プロジェクトに採択（支援上限：10億円）
- 2024年11月のステージゲート審査において、追加支援を決定（支援上限：410億円）

【これまでの成果】

自動車のユースケースから車載チップレットSoCの要件を定義、成立のための技術課題(右:7個の課題)と対応方針、開発計画を導出



低熱線膨張係数材料の世界初採用による、車載環境条件を満たす高信頼性パッケージング技術を開発

【今後の計画】

車載チップレットSoCの構造やダイ間通信等を検証するための試作を経て、2028年度までに技術開発完了を目指す。同時に、車載用チップ間通信仕様の国際標準化を目指す。

	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度
車両システムアーキ要件定義	電子PF、SW/HW、アーキテクチャ機能設計～検証			要件定義書完成
チップレットSoC要件定義		・検証ソフト ・評価ボード	プロトタイプ検証	設計ツール環境開発整備
チップレットSoC技術開発	・シミュレーション	・チップ・パッケージ試作		製品レベル検証
国際標準化	UCIeコンソーシアム 自動車部会へ提案			